

# 「小さな家」を長期優良住宅で、という突破策。

## ● 現実を直視するなら

長期優良住宅が6月から施行されます。これに合わせるかのように、タマホームは主要な建物を価格据え置きのまま、長期優良住宅に切り替えることを発表（新建ハウジング4/20号記事）しました。このままでは、工務店は失地を拓げるばかりです。

## ● 給料が減っても家は建てられる

予定される50年ローンは、いい家を建てて、ゆっくり、フラットに支払う制度です。「小さな家」（75㎡以上）を、この制度を利用して建てれば、これまで戸建はムリと思われていた人でも建てられます。金利も税金も、登録税なども優遇されます。

## ● 誰もが、家を建てられるという夢

日本の経済成長を促したのは、誰もが頑張れば一軒の家を建てられる、という夢でした。その夢を後押しすることで、工務店は発展を得られました。今、大切なことは、自分にも家が建てられるかもという希みに応える、設計・工事・コストです。

## ● + 先導的モデルの補助金

町の工務店ネットは、長期優良住宅モデル事業の採択（対象戸数/全129戸）を受けています。最大限200万円の補助金が受けられます。ややこしいモデル事業をこなすために、講習会・マニュアルの整備など、万全のサポート態勢を敷いています。

## 町の工務店ネットなら、先導的モデル住宅に今すぐ取り組みます。

◎日時：5月18日（月）13:30～17:00

◎会場：有楽町・東京国際フォーラム

◎参加費：1万円/人（税込・資料代含む）

詳しくは  
住まいネット新聞『びお』  
を検索！

[www.bionet.jp/2009/04/seminar](http://www.bionet.jp/2009/04/seminar)  
(webサイト『びお』・トピックスをご覧ください)

講師：小池一三（町の工務店ネット代表・住まいネット新聞びお編集長）

1946年 京都市生まれ。パンプソーラーの普及に寄与。その功績により、「愛・地球博」で「地球を愛する世界の100人」に選ばれる。「近くの山の木で家をつくる運動」や「森里海連環学」を提唱し、森（やま）と里（町・街）と海を結ぶ奔走家として活躍する。また、住宅雑誌『チルチンびと』や『住む。』の創刊に携わり、編集人を務める。【主な著書】『仕事の創造』（共著/岩波書店）『木の家に住むことを勉強する本』（編集人/泰文館）、その他多数。現在、『新建ハウジングプラスワン』にて、好評連載中！

①

説明会申込書

※コピーで拡大してご使用ください

●会社名

●ご氏名（参加代表者）

（参加者数 人）

●ご住所 〒

●tel

●携帯電話（当日緊急連絡先）

●fax

●e-mail

町の工務店ネット

fax.

〒432-8002 静岡県浜松市中区富塚町2282-17  
tel.053-476-1300 (有限会社 小池創作所内)

**053-476-1313**

転換期を生きる工務店